

# 球児の舞台をサポート

## 高校野球代替大会

県高校野球OB・OG連盟は17日、全国高校野球選手権長野大会の代替で7月18日(土)に開幕する夏季高校野球県大会のための支援金を県高校野球連盟へ寄付すると発表した。中止したマスターズ甲子園県大会の冊子に掲載予定だった広告の協賛金を活用し、一般からも寄付を募る予定で、球児の真剣勝負となる大会の運営費に充ててもらおうと考えた。

## 県OB・OG連が支援金

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、夏季大会が中止になり、今回の夏季県大会も原則無観客での開催になる。そのため、「入場料収入がゼロとなる県高野連の財政危機は深刻であり、前例のない緊急課題」と受け止め、支援を決めた。OB・OG連盟による、広告協賛金は約20

## OB・OG連盟 代替大会支援へ

夏の高校野球 県高校野球OB・OG連盟は17日、新型コ

ロナウィルスの影響で中止となった夏の甲子園の県独自の代替大会が7月18日に開幕するのに向けて、主催する県高野連に支援金を贈る活動を発表した。代替大会を支援するため中止した「マスターズ甲子園」県大会に

付する予定。

一般からの寄付は、ゆうちよ銀行に専用口座を開設し、高校野球に関心のある個人や企業、団体などに幅広く協力を呼び掛ける。大会期間中の8月10日(月)祝日)まで募る予定で詳細が決まり次第、発表する。

今回の支援金額が夏季県大会の運営費を上回った場合、剰余分は県高野連の今後の運営費に充ててもらおう意向。同連盟の池口良明会長は「支援金を含め、最大限の現役支援をしていく。3年生は高校野球に区切りを付ける真剣勝負に全力で取り組み、その経験を人生に生かしてほしい」とコメントした。

「マスターズ甲子園」県大会に

集まった協賛金を、代替大会の運営費に充てる(希望する企業には返金)。加えて、専用口座を開設して支援金を募る。個人、団体、企業に幅広く協力を呼び掛け、連盟加盟の野球部OB会やネットワ

ークも活用する。

同連盟の池口良明会長は「最大限の支援をしていく。3年生は高校野球に区切りを付ける真剣勝負に全力で取り組み、その経験を人生に生かしてほしい」とコメントした。

(毎日)

(田谷市民新聞ガレージ)

# 代替大会に財政支援

## 県高校野球OB・OG連 一般の寄付も計画

県高校野球OB・OG連盟(池口良明会長)は17日、本誌「OB・OG」は17日、今夏の全国高校野球選手権長野大会の中止を受け、代替大会の財政的負担を考慮し、代替大会の運営費などを援助する。OB・OG連盟はコロナ禍で夏の甲子園大会に挑戦する機会が失われた今夏の全国高校野球選手権長野大会の中止を受け、代替大会の財政的負担を考慮し、代替大会の運営費などを援助する。OB・OG連盟はコロナ禍で夏の甲子園大会に挑戦する機会が失われた今夏の全国高校野球選手権長野大会の中止を受け、代替大会の財政的負担を考慮し、代替大会の運営費などを援助する。

## 県高校OB・OG連盟 高野連支援

### 大会パンフ広告料など寄付

県高校野球OB・OG連盟は17日、2つの支援金活動を実施し県高野連に寄贈することを発表した。①中止になったマスターズ甲子園2020県大会のパンフレット作成で集まった協賛企業からの広告協賛金を、現役の夏季県大会運営費として活用してもらう転用計画を立て承諾してくれ

野連に寄付する(返金を希望する協賛企業には意向通りに対応)②夏季県大会への支援金を一般から募る活動に

取り組むというもの。大会運営で財政危機が予想される県高野連を支援する。今回の呼び掛けに応じ寄付をした個人、団体、企業名は匿名を希望する場合を除き、原則として県高野連と県高校野球OB・OG連盟の両ホームページに掲載される。



昨年と一昨年のマスターズ甲子園県大会のパンフレット

(スポニチ)

2020.令和2年  
6月18日付

(長野日報)



# 代替大会 全国で開催へ

## 各高野連 3年生に集大成の場

日本高野連は5月20日、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、今夏たこの決定を受け、各都道府県高野連は、夏で第102回全国選手権大会と出場権を懸けた地

地区	開催状況	地区	開催状況
北海道	7月17日開幕	知	7月4日開幕
青森	7月11日開幕	三	7月11日開幕
岩手	7月14日開幕	茨	7月18日開幕
宮城	7月11日開幕	新	7月11日開幕
秋田	7月9日開幕	京	7月18日開幕
山形	7月11日開幕	大	7月18日開幕
福島	7月18日開幕	兵	7月18日開幕
茨城	7月11日開幕	東	7月11日開幕
栃木	7月18日開幕	取	7月17日開幕
群馬	7月中旬以降開催検討	山	7月18日開幕
埼玉	8月8日開幕	西	7月11日開幕
千葉	8月2日開幕	香	7月23日開幕
東京	7月18日開幕	高	8月1日開幕
神奈川	8月1日開幕	高	7月18日開幕
山梨	開催検討	徳	7月中に開幕
新潟	開催検討	佐	7月11日開幕
富山	7月18日開幕	長	7月に開催
石川	7月23日開幕	勝	7月5日開幕
福井	7月11日開幕	本	7月14日開幕
滋賀	7月18日開幕	分	7月11日開幕
岐阜	7月11日開幕	室	7月11日開幕
愛知	7月11日開幕	愛	7月7日以降開催
三重	7月11日開幕	徳	7月4日開幕

各地の代替大会開催状況 共同新聞社調べ、6月17日現在  
支店大会や地区選手権含む

### 県OB・OG連盟 代替大会を支援

協賛金を運営費に

県高校野球OB・OG連盟は17日、新型コロナウイルスの感染拡大により中止となったマスターズ甲子園県大会の企業協賛金を、県高野連に贈ると発表した。同じく中止になった全国高校野球選手権長野大会の代替大会の運営費として活用し

今年マスターズ甲子園県大会には各校のOBチームが出場予定で、190社から約210万円の協賛金が集まった。一方で県高野連は春の県大会の「2020年度夏季高校野球長野県大会」(7月18日開幕)も無観客開催のため、入場料収入が見込めず、運営費の確保が課題となってい

OB・OG連盟は協賛企業の承諾を得て協賛金の寄付を計画。交渉中の企業もあるが、連盟によると「多くの企業から承諾を得ている」という。今後は個人や企業、団体からも寄付を募る計画があり、専用口座の開設を準備している。OB・OG連盟の池口良明会長(松本深志OB)は「連盟の出発点は子どもの野

ていた47都道府県、49地方大会すべての代替大会が行われる可能性があるが、

「できる限り開催を模索してあげるのが高野連の役割。3年生の最後の締めくくりをやってあげたい」。東京都高野連の武井克時理事長は、早くから独自大会開催の意向を示していた。東京は7月18日開幕で東西の2大会に分け、トーナメント方式で実施。8月10日には東西の優勝校による東西対抗戦を行う予定だ。

一部は加賀校から「既に引退した生徒もいる。今更困る」などとの意見も寄せられた。高野連の土田秀夫会長は「野球部員の気持ちを感じてしまい、心からおわびを申し上げたい」と陳謝した。

長野は東北中南の各地区大会と上位8校によるチャンピオンシップを実施。ベンチ入りは従来と同じ20人だが、試合中にメンバーの入れ替えを可能にした。野球部員の応援は認め、保護者は検

開催を巡る混乱もあった。福岡県高野連は5月25日、感染リスクを完全に払拭(ふっしょく)できないことなどを理由に、全国初の代替大会断念を表明した。

年間運営費の柱となる入場料収入が見込めず、独自大会開催を憂慮する地方高野連もあった。日本高野連と朝日新聞は総額1億9千万円の財政支援を行うことを発表。代替大会の実施費項

休校や部活動停止の長さや、自治体のガイドラインなども考慮し、大会の実施形式もさまざまだ。静岡は活動休止で選手の体力低下が予想されることから、試合をアイシング制とした。ベンチ入り上限人数の拡大や、試合ごとにベンチメンバーを

だが、6月に入り県教育委員会から開催を要請されて再検討を開始。12日に独自大会を4地区に分けて開催することを発表

ことを決めた。すでに多くの企業から承諾を得られているという。また、一般からも広く寄付を募る。口座番号などは準備が整い次第、ホームページに記載する。

OB・OG連盟は協賛企業の承諾を得て協賛金の寄付を計画。交渉中の企業もあるが、連盟によると「多くの企業から承諾を得ている」という。今後は個人や企業、団体からも寄付を募る計画があり、専用口座の開設を準備している。OB・OG連盟の池口良明会長(松本深志OB)は「連盟の出発点は子どもの野

同連盟の池口良明会長は「3年生は高校野球に区切りをつける真剣勝負に全力で取り組み、その経験を人生に生かしてほしい。私たち連盟は最大限の支援をしていく」とコメントした。

同連盟は、中止となった「マスターズ甲子園県大会」のために集めた広告協賛金を寄贈する

球離れ解消と現役支援。最大限の現役支援をしていく」とコメントした。

同連盟は、中止となった「マスターズ甲子園県大会」のために集めた広告協賛金を寄贈する

同連盟は、中止となった「マスターズ甲子園県大会」のために集めた広告協賛金を寄贈する

## 「無観客」の独自大会 運営費を支援

### 県高校野球OB・OG連盟

7月18日に開幕する県高野連の独自大会「夏季高校野球県大会」で、県内の元高校野球部員らでつくる県高校野球OB・OG連盟が運営費の支援に乗り出した。新型コロナウイルスの感染対策で原則無観客試合となるため、入場料収入が見込めなためだ。

同連盟は、中止となった「マスターズ甲子園県大会」のために集めた広告協賛金を寄贈することを決めた。すでに多くの企業から承諾を得られているという。また、一般からも広く寄付を募る。口座番号などは準備が整い次第、ホームページに記載する。

一般からも寄付募集へ

(朝日)

2020.令和2年  
6月18日付  
(信濃毎日)